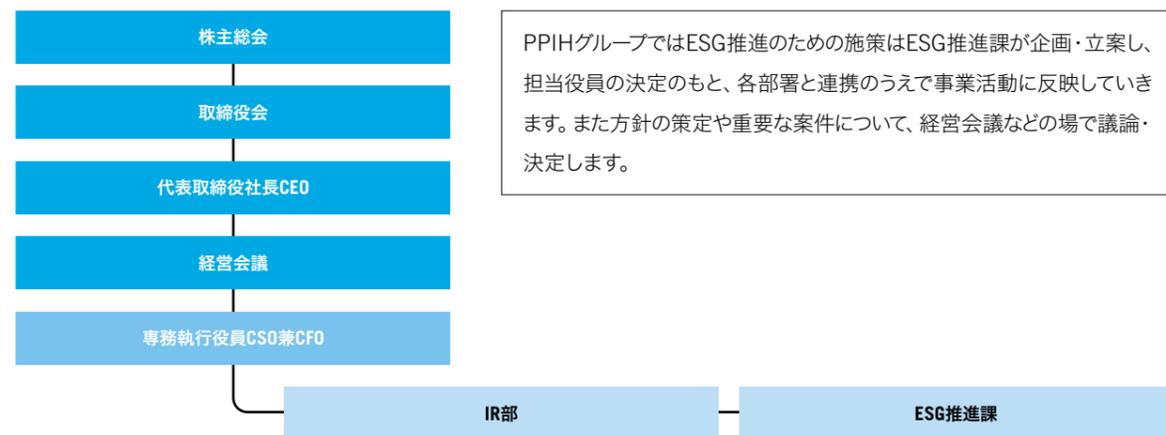


PPIHグループのESGの取り組み

サステナビリティ推進の考え方

PPIHグループの持続的な成長を実現するためには、ステークホルダーの皆さまとの信頼関係を深めていくとともに、近年注目されているESGやサステナビリティの考え方で経営を推進していくことが重要です。こうした考えのもと、2019年5月よりESG推進への取り組みが本格的に始動し、当社グループ全体のESG活動情報の収集や整理、非財務情報の集計・開示などを推進する体制を整えています。

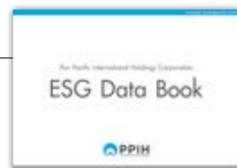
ESG推進体制(2020年10月現在)



PPIHグループではESG推進のための施策はESG推進課が企画・立案し、担当役員の決定のもと、各部署と連携のうえで事業活動に反映していきます。また方針の策定や重要な案件について、経営会議などの場で議論・決定します。

PPIHグループのステークホルダー

ステークホルダー	主要な対話方法
お客さま	店舗営業、店頭イベント 公式WEBサイトや公式SNS、専用アプリを通じた情報提供 顧客アンケート、代表お問い合わせ窓口
パートナー（お取引先）さま	パートナー総会 WEB商談システムによる対話 パートナーさま専用ホットライン
株主・投資家さま	株主総会、IR説明会、IRミーティング 投資家さま向け情報サイト PPIHレポート、統合報告書、ESGデータブック
地域社会	地域住民説明会、自治体とのコミュニケーション 社会貢献活動、ボランティア活動
従業員	社内ポータルサイト・社内報を通じた情報発信 内部通報窓口、就労満足度アンケート 半俵面談、コミュニケーション面談 源流研修、セミナー各種



ESGデータブック

▶ PPIHグループのマテリアリティ

新中長期経営計画の策定にあたって、「当社グループが大切にしているステークホルダーにとっての重要性」と、「当社グループの強みを活かすことのできる活動は何か」について議論を重ね、ESGにおける重要課題の抽出を行いました。さらに、当社グループの本業によるESG

の取り組みは、国連が掲げた「持続可能な開発目標」(SDGs)に重なる点が多く、この点も踏まえてESG基本方針の策定及びマテリアリティの特定を行いました。

E

環境

事業活動で生じる環境負荷の低減

CO₂排出量削減
容器包装削減・資源の有効活用
食品廃棄物の削減・リサイクル強化

店頭でリサイクル品を回収(ユニー)

廃棄物を種類ごとに別々の容器に分けて入れる

S

社会

人財・人権マネジメントの強化

働きやすい／働きがいのある職場環境整備

ダイバーシティの推進

地域コミュニティとの対話強化

地域貢献活動の推進

店舗が主体となり地域の小学校へ衛生用品を寄付

さっぽろレインボープライド2020のパレードに参加

G

ガバナンス

コーポレートガバナンス体制の強化

経営の透明性向上
次期CEO/次世代経営者の育成

リスクマネジメントの強化

コンプライアンスの徹底
情報セキュリティの強化
自然災害リスクへの対応強化

お客さまの安全のために買い物カゴとカート消毒

レジでの飛沫感染防止を徹底